

# MOUSA<sub>ムーサ</sub>2

令和6年度

高等学校用教科書 音楽Ⅱ

27教芸 (令和6教 内容解説資料)

この資料は、一般社団法人教科書協会の定める「教科書発行者行動規範」に則って作成しています。



目次	MOUSA2の特徴……………3	MOUSA2掲載曲……………9
	MOUSA1の流れを引き継いで……4	二次元コードコンテンツの充実……10
	MOUSA2の新たな企画……………6	年間指導計画例……………12
	デジタル・コンテンツの	指導書について……………14
	活用につなげる……………8	検討の観点別に見た特色……………15

MOUSA は、  
ムーサ

「卒業後も手元に残しておきたい教科書」であることを  
刊行以来のコンセプトにしています。

令和5年度から使用される新しいMOUSA2では、  
MOUSA1の流れを継承しつつ、音楽をより深く学べるようにしました。



## MOUSA2の 特徴1 扱いやすい教材

MOUSA1に引き続き、生徒に日々接している先生方の実践的なアイデアを具現化しました。歌唱・器楽教材については著者と編集部が試演を重ね、創作教材では具体例を挙げて手順を丁寧に示しています。生徒どうしの会話による楽曲分析を提案する「大解剖」シリーズでは、《からたちの花》を取り上げました(→本書P.4)。

## MOUSA2の 特徴2 音楽の学びをより深める

さまざまなジャンルから、教材として音楽の学びをより深めることのできる曲を厳選して掲載しました。「ジャンル別MAP」を示すことにより、生徒が幅広く音楽と関わるできるよう配慮しています。また、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化に関連付けた内容として、ミュージカルや映画音楽も取り上げました(→本書P.6)。

ジャンル別MAP【歌唱・器楽編】			【資料編】		
<b>歌曲</b> Alleluja ▶P.10 嵐が吹くさなべを吹く ▶P.24 浜辺の歌 ▶P.25 からたちの花 ▶P.26 Funiculi-Funicula ▶P.37 Nel cor più non mi sento ▶P.38 Vaga luna, che inargentati ▶P.40 Quando me n'vo, soletta per la via ▶P.42 Je te veux ▶P.44 Sehnsucht nach dem Frühlinge ▶P.47 Der Lindenbaum ▶P.48 Der Vogelfänger bin ich ja ▶P.50	<b>ソルフェージュ</b> ▶P.20 <b>ポピュラー・ソング</b> SUN ▶P.12 歩いて帰ろう ▶P.13 One more time, One more chance ▶P.14 糸 ▶P.16 ハジメズキ ▶P.18 天体観測 ▶P.32 The Phantom of the Opera ▶P.66 All I Ask of You ▶P.67 涙そうそう ▶P.74 Tears in Heaven ▶P.84 Can't Take My Eyes Off of You ▶P.86 We've Only Just Begun ▶P.87 上を向いて歩こう ▶P.88	<b>合唱曲</b> 糸 ▶P.16 ハジメズキ ▶P.18 Funiculi-Funicula ▶P.37 夏は来ぬ ▶P.51 赤とんぼ ▶P.90 タケ丸 ▶P.92 明日の木 ▶P.95	<b>和楽器</b> 三線 涙そうそう ▶P.74 安室麗ユンタ ▶P.76 藤原 おぼろ ▶P.77 華 (一瞬) ▶P.79	<b>口絵</b> Invitation to Music ▶P.2 文楽 ▶P.4 歌舞伎 ▶P.5 ライブで楽しもう! ▶P.6	<b>歌唱</b> ヴォイス・トレーニング ▶P.10 (Alleluja)を歌う前に ▶P.11 フランス語の歌を歌おう ▶P.43 詩の心を大切に歌おう ▶P.17 トンツ語の歌を歌おう ▶P.46 日本語の歌謡の歌い方 ▶P.17 長唄に親しもう ▶P.72 イタリア語の歌を歌おう ▶P.36 フランス語の歌を歌おう ▶P.43
<b>ウクレレ</b> Kaimana Hila ▶P.30 Happy Birthday to You ▶P.31 Crazy G ▶P.31	<b>ギター</b> 天体観測 ▶P.32 愛のロマンス ▶P.83 Tears in Heaven ▶P.84	<b>世界の各民族の音楽</b> Kaimana Hila ▶P.30 ラクン/ビルシータ ▶P.82	<b>アンサンブル</b> Prelude III ▶P.23 シンコペータッド・ロック ▶P.56	<b>音楽</b> ウクレレ ▶P.30 Let's Play the GUITAR 1 ▶P.33 リコーダーの演奏 ▶P.52 リコーダー(アークティック・セッション) ▶P.53 三線 ▶P.75 藤原 ▶P.77 華 ▶P.79 Let's Play the GUITAR 2 ▶P.83 Let's Play the GUITAR 3 ▶P.85 キターノ・キーボード・コード ▶P.116	<b>歴史</b> 日本の「うた」の作曲家たち ▶P.24 日本音楽の流れ ▶P.68 楽器について ▶P.70 藍土の芸術 ~風洞編~ ▶P.73 「機織」ってなに? ▶P.78 西洋音楽の流れ ▶P.110 作曲家の年表と主な作品 ▶P.118
<b>ヴォイス・アンサンブル</b> The Phantom of the Opera ▶P.66 All I Ask of You ▶P.67 上を向いて歩こう ▶P.88	<b>心の歌</b> 夏は来ぬ ▶P.51 赤とんぼ ▶P.90	<b>リコーダー</b> 夏は来りぬ ▶P.52 冬 ▶P.53 ソナチネ ▶P.54 ラクン/ビルシータ ▶P.82	<b>その他</b> ルールを守って音楽を楽しもう! ▶P.15 文楽 ▶P.39 フランス語に由来する言葉 ▶P.43 サティとモンマルトル ▶P.45 音楽を盛りなすさまざまな要素 ▶P.98	<b>楽典</b> 楽典 ▶P.112 西洋音楽の用語と記号 ▶P.115	

(教科書P.8・9 ジャンル別MAP)

## MOUSA2の 特徴3 多角的な視点

表現と鑑賞の一体化を図った教材(→本書P.6・7)を取り上げるなど、多角的な視点から一つの作品にアプローチできるよう工夫している他、〔共通事項〕を手がかりに学習を進めることのできる教材(→本書P.5)を通して、「主体的・対話的で深い学び」の本質に触れることができます。

## MOUSA2の 特徴4 二次元コードコンテンツの充実

二次元コードコンテンツを用いて、視聴したり調べたりする学習活動を充実させました。表現教材では、朗読やリズム読みによる原語歌詞の発音を、器楽教材では、楽器の仕組みや奏法などを、紙面のみでなく、音声や動画などでも確認することができます(→本書P.10・11)。


# MOUSA①の流れを引き継いで

ムーサ

「主体的・対話的で深い学び」を継続し、音楽についての理解を深め、個性豊かな音楽表現の工夫を促しながら、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と深く関わる資質・能力の育成を目指します。

## ▽グループの会話を参考に《からたちの花》を分析

「主体的・対話的で深い学び」の本質に触れることができます。



**からたちの花** 大解剖!

Point 1 歌詞が6つの連からできている。  
歌詞が6つの連からできているので、それぞれが「かたがた」といって言葉で始まっています。

Point 2 行末が全て「〜ん」となっていて、話しがけしてはなりません。  
「白い白い」のふりがなを繰り返すことで、話しがけしてはなりません。

Point 3 話しやすいリズムになっている。  
話しやすいリズムになっているので、話しがけしてはなりません。

表現豊かな演奏へとつながる生徒どうしの会話

**Point 1** 歌詞が6つの連からできている。  
歌詞が6つの連からできているので、それぞれが「かたがた」といって言葉で始まっています。

**Point 2** 行末が全て「〜ん」となっていて、話しがけしてはなりません。  
「白い白い」のふりがなを繰り返すことで、話しがけしてはなりません。


**Point 3** 話しやすいリズムになっている。  
話しやすいリズムになっているので、話しがけしてはなりません。

(教科書 P.28・29)

## ▽個々の創造性を育むとともに、グループ活動によって協働しながら主体的に取り組むことのできる教材

ボディー・パーカッションは楽器を用いないため、無理なく取り組むことができます。

本書のための書き下ろし作品



**Prelude III**  
三宅悠太作曲

110 120 144

1. 110 120 144

2. 110 120 144

3. 110 120 144

(教科書 P.23)

その他、MOUSA112を引き続き、ウクレレを取り上げています (教科書 P.30・31 / → 本書 P.10)。

新しい合唱曲2曲、本書のために書き下ろしていただきました。

- 合唱曲: 《タぐれ》佐井孝彰 (教科書 P.92~94)
- 《明日の木》三宅悠太 (教科書 P.95~97)

アンサンブルの教材としては、キーボード・アンサンブル《シンクローテッド・クロック》も掲載しました (教科書 P.56・57)。

## ▽発声の基本と実践

基本的な発声を身に付けるために最適な教材《Alleluja》を扱ったこのページは、1年を通して活用することができます。



**Alleluja**  
ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト作曲/片岡洋二編曲

J. 116-126

**VOICE TRAINING ヴォイス・トレーニング**

◎ 安定した呼吸を続けるには、肋骨の開きを維持することが大切。  
上半身が硬いと肋骨が開きにくくなるので、あらかじめ、胸を広げながら息を吸う。後ろで手を組んで胸を反らせる。体を左右にひねるなどのストレッチを行っておくこと。

◎ 声をよく響かせるためには、喉の奥が開いていることが大切。  
私たちの体には、音が響く空間(咽頭、口腔、鼻腔など)がある。声を響かせるためには、それらの空間でバランスよく共鳴させることで、よく響くようになる。喉の奥に涼しい息を送り込むように鼻から息を吸い、あくびをするように口を開けておく。この状態を保って歌う練習をしよう。

◎ 高音域を無理なく発声するためには、音高を滑らかに上下させて歌う練習が効果的。  
肩や首などに力が入っていると、楽に声を出すことができない。緊張を解くためには、リップロール、ハミング、任意の母音などで音高を滑らかに上下させて歌う練習をしよう。その際、音程を少しずつ広げよう。

**VOICE TRAINING ヴォイス・トレーニング**

◎ 安定した呼吸を続けるには、肋骨の開きを維持することが大切。  
上半身が硬いと肋骨が開きにくくなるので、あらかじめ、胸を広げながら息を吸う。後ろで手を組んで胸を反らせる。体を左右にひねるなどのストレッチを行っておくこと。

◎ 声をよく響かせるためには、喉の奥が開いていることが大切。  
私たちの体には、音が響く空間(咽頭、口腔、鼻腔など)がある。声を響かせるためには、それらの空間でバランスよく共鳴させることで、よく響くようになる。喉の奥に涼しい息を送り込むように鼻から息を吸い、あくびをするように口を開けておく。この状態を保って歌う練習をしよう。

◎ 高音域を無理なく発声するためには、音高を滑らかに上下させて歌う練習が効果的。  
肩や首などに力が入っていると、楽に声を出すことができない。緊張を解くためには、リップロール、ハミング、任意の母音などで音高を滑らかに上下させて歌う練習をしよう。その際、音程を少しずつ広げよう。



息を吸うときは、肋骨全体を広げようとする。

息を吐くときは、肋骨全体を狭くしようとする。

(教科書 P.10-11)

「ヴォイス・トレーニング」は、《Alleluja》だけでなく、他の歌唱教材にも生かすことができます。

## 音楽を形づくっている要素について分かりやすく解説

**音楽を織りなすさまざまな要素**

音楽は、さまざまな要素が関わり合っている。これらの要素の動きを理解し、表現や鑑賞の土壌に生かそう。

**音色** 音質や音の高さから特徴的な音として認識できるものなど  
声: 女声/男声  
楽器: いろいろな楽器の音色  
身体: 自然音や環境音

**リズム** 拍や拍子、曲を特徴付けているリズムなど  
拍: 音楽の流れの中で定期的に繰り返される時間の単位  
拍子: 拍のまとまりにみられる周期性  
リズムの種類: 3連拍、4連拍、スウィング、シンクローテッド (シンクローテッドはシンクローテッド)

**音楽の要素に着目して、2つの曲を聴き比べよう**

イタリアの作曲家ヴィヴァルディ(1678~1741)が作曲した(冬)(1725年出版)と、アルゼンチンの作曲家ピアソラ(1921~1992)が作曲した(ブエノスアイレスの冬)(1969年発表)は、どちらもタイトルに「冬」が用いられている。作られた時代や地域異なる2曲が、それぞれ「冬」をどのように表現しているのか聞き比べてみよう。

◎ 鑑賞のポイント  
音楽の要素に着目して鑑賞し、共通点を探そう。

◎ 楽譜のポイント  
音楽の要素に着目して鑑賞し、共通点を探そう。

(教科書 P.98-99)



# 新しいMOUSA2の新たな企画

ムーサ

生活や社会の中の音や音楽、音楽文化の中でも触れる機会が多いと思われるミュージカルや映画音楽を取り上げ、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽への理解を深め、創意工夫を生かした音楽活動につなげることができるような教材を用意しました。

## ミュージカル

数々の傑作を世に送り出しているロイド・ウェバー作曲のミュージカル《オペラ座の怪人》を取り上げました。鑑賞をする際に物語のあらすじや歌詞の内容、登場人物の心情などを理解しやすいよう紙面構成を工夫しています。また、ミュージカル・ナンバーを表現教材として取り上げ、多角的な視点からアプローチすることにより、個性豊かな歌唱表現を促すねらいもあります。

### 《オペラ座の怪人》

The PHANTOM of the OPERA  
ミュージカル オペラ座の怪人

ラブ・ストーリー？ それともホラー？ ～クリスティーヌをめぐる三角関係

プロローグ

第1幕 19世紀中頃、パリ・オペラ座

第2幕 半年後、パリ・オペラ座

第3幕 彩るミュージカル・ナンバー

Think of Me  
Angel of Music  
The Music of the Night  
Masquerade  
All I Ask of You  
The Point of No Return

教科書 P.64-65

●掲載曲：《The Phantom of the Opera》(教科書 P.66) / 《All I Ask of You》(教科書 P.67)

## 映画音楽

100年以上にわたり、多くの人々を夢中にさせてきた映画において、今や音楽は欠かせないものとなっています。MOUSA2では見開きで映画音楽を特集。左ページでは、作曲家とその代表的な映画音楽や、クラシック音楽が使われている映画を紹介し、右ページでは、映画『ハリ・ポッターと賢者の石』を取り上げ、あらすじと主要なテーマを鑑賞のヒントとして掲載しています。

映画を彩る音楽

映画音楽を聴こう

音楽と映画の場面との結び付きに 着目した鑑賞教材

教科書 P.62-63

## オペラ

モーツァルトのオペラ(ジングシュピール)《魔笛》に3つの観点からアプローチしています。まず口絵では、舞台の様子を大きく掲載し、音楽の世界へとご案内します。また、歌唱教材と鑑賞教材それぞれにアリアを厳選。歌唱教材のアリアは、原語だけでなく、声楽家の宮本益光氏による日本語詞も併せて掲載しているため、心情を捉えやすく表情豊かに歌うことができます。

### 口絵

メトロポリタン・オペラ2017年公演から



(教科書 P.2-3)

### 表現(歌唱)

●アリア：《Der Vogelfänger bin ich ja》(オイラは鳥刺し)

Der Vogelfänger bin ich ja (オイラは鳥刺し)

モーツァルト

Andante

Vo - gel - fän - ger - bin ich ja, stes - lu - stig, hei - ßig, hop - pe - sal ich  
オイラはとりさしババゲン つかい に じょうも ホイッザッ! オイ

Vo - gel - fän - ger - bin be - kannt bei Alt und Jung im gan - zen Land.  
うはだれもがしる つかい じん わ か も の も いし けい も

Was, mit dem Lo - chen - um - au - gehn und mich auch Pri - fer - ren  
おびきよ せるのも だいい つかい フエを ならずのは

zu ver - stein - ern. Drum, kann ich froh - und - lu - sig sein, denn  
おいじん けい とり と オイラとはもちろさ だか

教科書 P.50

(教科書 P.50)

●オペラ(ジングシュピール)《魔笛》K.620から  
《復讐の心は地獄のように胸に燃え》  
モーツァルト(1756～1791)のオペラは多くはイタリア語の台本によるものだが、ドイツ語の作品もいくつか残されている。このアリアは、夜の女王が宿敵ザラストロに対する怒りに燃え、娘のハミーナに彼を殺すよう強要する場面である。高音域で裝飾的かつ技巧的な歌唱法を用いた、ソプラノ歌手の技術が試される曲であり、聴かせどころの一つになっている。

### 鑑賞

オペラ・アリアを味わおう

オペラ・アリアを味わおう

オペラ(リゴレット)から

オペラ(ジングシュピール)《魔笛》K.620から

オペラ(トリスタンとイゾルデ)から

教科書 P.102

(教科書 P.102)

# デジタル・コンテンツの活用につなげる

コンピュータの発展とともに、音楽をコンピュータで制作する「DTM(デスク・トップ・ミュージック)」が進化し、近年ではDAW(Digital Audio Workstation)ソフトによる音楽制作が主流となっています。MOUSA2では、その基本的な制作手法の例を紙面に再現し、デジタル・コンテンツを活用した創作につながるよう試みました。



(参考) DAWソフトによる音楽制作の画面

## 創作

創作4では、ダンス・ミュージックの一つである「EDM(Electronic Dance Music)」を取り上げました。4つ打ちを基本としたリズム・パターンや短いフレーズの反復、循環コードなど、創作のヒントがあふれています。

創作の手順を丁寧に示しています。

**創作4 EDM(エレクトロニック・ダンス・ミュージック)をつくらう**

EDM(Electronic Dance Music)は、シンセサイザーなどの電子音を用いたダンス・ミュージックの一つである。明確な定義はないが特徴として、1小節に4分音符を4つ打つ(4拍子)のリズムの他、短いフレーズを繰り返し用いたり、既存の曲や音源の一部を流用して再構築したりする手法などが挙げられる。これらの特徴をもとにEDM風の曲をつくらう。

**1 EDMを聴いてみよう。**  
EDMは、リズム、メロディー、ベース、ハーモニーで構成されていることが多い。まずは、下に挙げた参考曲などを聴き、音色、リズム、テンポなど、音楽のさまざまな要素の働きを理解して、創作のイメージを膨らませよう。

**2 リズム・パターンを選ぼう。**  
下のリズム・パターンは、EDMでよく使われるバス・ドラム(BD)、スネアドラム(SD)、ハイハット・シンバル(HH)のリズム・パターンである。それぞれの演奏を聴いて、好きなものを1つ選ぼう。また、選んだリズム・パターンにはどのようなメロディーが合うのか想像しよう。

**3 8小節のメロディーをつくらう。**  
8小節の音階の中から「ドレ・ミ・ソラ」の5音のみを用いて、まずは2小節のメロディーをつくらう。その後、キーボードなどで音を確認しながらつくるようにしよう。

**4 コード進行を選ぼう。**  
下の「コード進行のパターン例(長調の場合)」を参考に、キーボードなどで音を確認しながらコード進行を選ぼう。

**5 ベースとハーモニーを付けよう。**  
コードのルートを用いてベースを付けよう。また、響きのバランスや構成音の配置を考慮してハーモニーも付けよう。

**6 作品ができたら発表し合い、意見を交換しよう。**  
① 自分でつくった8小節のメロディー、ベース、ハーモニーそれぞれの音色を考え、全体を2〜4回繰り返して曲が終わるようにしよう。その後、音がだんだん小さくなって消える形(フェードアウト)にしよう。発表する際は、工夫した点などをプレゼンテーションし、互いの作品について意見を交換しよう。

**DAWソフトを使ってみよう**  
ほとんどのEDMはコンピュータのDAW(Digital Audio Workstation)ソフトを使用して作られている。それぞれ仕様は異なるが、基本的な操作の手順は次のとおりである。

① パートごとにトラック(音色を分ける部屋)を作る。  
② パートごとに音色を決める。  
③ 拍子、テンポを設定する。  
④ パートごとに音を入力する(「打ち込む」ともいう)。

音の入力には、ソフト上の五線譜に音を入力していく方法もあるが、ピアノロールという画面に音を入力していくのが一般的である。また、あらかじめ録音されている音をもっとトラックに貼り付けていく方法もある。DAWソフトが進化したことによって、近年はこれらの手法で作られる楽曲も多い。

(教科書 P.60-61)

二次元コードコンテンツの音源を利用して、選んだリズム・パターンを再生しながら、メロディーやコード進行を考えることができます。また、作品例も聴くことができます。

## 令和5年度 MOUSA2 掲載曲

曲名	作曲
Alleluja	W.A. モーツァルト
SUN	星野 源
歩いて帰ろう	斉藤和義
One more time, One more chance	山崎将義
糸	中島みゆき
ハナミズキ	マシコタツロウ
ソルフェージュ	
Prelude III	三宅悠太
誰かがちいさなベルをおす	木下牧子
浜辺の歌	成田為三
からたちの花	山田耕柝
Kaimana Hila	C.E. キング
Happy Birthday to You	P.S. ヒル, M.J. ヒル
Crazy G	作曲者不詳
天体観測	藤原基央
Funiculi-Funiculà	L. デンツァ
Nel cor più non mi sento(うつろな心)	G. バイジエック
Vaga luna, che inargenti(優雅な月よ)	V. ベッリーニ
Quando me n' vo, soletta per la via(私が町を歩くと)	G. プッチーニ
Je te veux(あなたがほしい)	E. サティ
Sehnsucht nach dem Frühlinge(春への憧れ)	W.A. モーツァルト
Der Lindenbaum(菩提樹)	F. シューベルト
Der Vogelfänger bin ich ja(オイラは鳥刺し)	W.A. モーツァルト
夏は来ぬ	小山作之助
夏は来りぬ	作曲者不明
冬	A. ヴィヴァルディ
ソナチネ	W.A. モーツァルト
シンコペーテッド・クロック	L. アンダソン
The Phantom of the Opera	A. ロイド＝ウェバー
All I Ask of You	A. ロイド＝ウェバー
長唄(越後獅子)から	九世杵屋六左衛門
涙そうそう	BEGIN
安里屋ユンタ	宮良長包
おばば	岐阜県民謡
(一段)(三段の調)から	久本玄智
ラ・クンパルシータ	G.M. ロドリゲス
愛のロマンス	スペイン民謡
Tears In Heaven	E. クラプトン, W. ジェニングス
Can't Take My Eyes Off Of You(君の瞳に恋してる)	B. クルー, B. ゴーディオ
We've Only Just Begun(愛のプレリュード)	P. ウィリアムズ, R. ニコルズ
上を向いて歩こう	中村八大
赤とんぼ	山田耕柝
タぐれ	佐井孝彰
明日の木	三宅悠太

タイトル赤字は新規掲載もしくは企画を変更したものの

曲名	作曲
映画『ハリー・ポッターと賢者の石』	J. ウィリアムズ
ミュージカル《オペラ座の怪人》	A. ロイド＝ウェバー
日本の伝統音楽	
琵琶楽 薩摩琵琶(川中島)	初世吉水錦翁
文楽《冥途の飛脚》から(封印切の段)	近松門左衛門
歌舞伎《京鹿子娘道成寺》	初世杵屋弥三郎(初世杵屋作十郎 補曲)
スナム(僧舞)(韓国)	
コーン(タイ)	
バリ島のケチャ(インドネシア)	
世界の諸民族の音楽	
パラタナーティヤム(インド)	
セマー(旋回舞踊)(トルコ)	
チャールダーシュ(ハンガリー)	
フラメンコ(スペイン)	
マサイ族の踊り(ケニア, タンザニア)	
アルゼンチン・タンゴ(アルゼンチン)	
フラ(ハワイ)	
《和声と創意の試み》第1集(四季)から(冬)	A. ヴィヴァルディ
《ピアノスアイレスの冬》	A. ピアソラ
交響曲第41番 八長調 K.551(ジュピター)から第4楽章	W.A. モーツァルト
オペラ《リゴレット》から(女心の歌)	G. ヴェルディ
オペラ《トゥーランドット》から(誰も寝てはならぬ)	G. プッチーニ
オペラ(ジグジュビール)《魔笛》K.620から(復讐の心は地獄のように胸に燃え)	W.A. モーツァルト
楽劇《トリスタンとイゾルデ》から(愛の死(優しくかすかな彼のほほえみ))	R. ヴァーグナー
演奏会用狂詩曲《ツィガヌ》	M. ラヴェル
連作歌曲集《冬の旅》D911	F. シューベルト
《ハンガリアン・ロック》	G. リゲティ
弦楽六重奏のための《180 beats per minute》	J. ヴイットマン
ピアノ・ソナタ第14番 嬰ハ短調 op.27-2《月光》から第1楽章	L.v. ベートーヴェン
ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調 op.73(皇帝)から第1楽章	L.v. ベートーヴェン
交響曲第7番 イ長調 op.92から第1楽章	L.v. ベートーヴェン
弦楽四重奏曲第14番 嬰ハ短調 op.131から第1楽章	L.v. ベートーヴェン

### ●平成30年度版から削除した曲

【歌唱・器楽】東京 VICTORY / 椰子の実 / 楓 / Prelude I / Nessun dorma! / Après un rêve / Sherry / アンパンマンのマーチ / E-TEN-RAKU / 情景(バレエ音楽《白鳥の湖》から) / ソナタ(コートヴィル) / 愛のテーマ(映画『ニュー・シネマ・パラダイス』から) / Die Lotosblume / 夢やぶれて(ミュージカル『レ・ミゼラブル』から) / Amazing Grace / ていんさぐぬ花 / ピルカ ピルカ / 斎太郎節 / 祭の夢 / フラメンコのバルマ / 人生のメリーゴーランド / 秋のあじさい / はなさくら / 幼き日のアルパム

【鑑賞】あなたのとりこ / シェリーに口づけ / ラ・クンパルシータ / イバナマの娘 / マシュ・ケ・ナダ / バレエ《白鳥の湖》 / 文楽《冥途の飛脚》から(淡路町の段) / モンゴルの民族舞踊(モンゴル) / パヌアツの民衆の踊り(パヌアツ) / 《ヴァイオリン・ソナタ Ⅰ長調》から第4楽章 / オペラ《エジプトのジュリオ・チェーザレ》から(もし私に憐れみを感じてくださらないのなら) / オペラ《フィガロの結婚》から(もう飛ぶまいぞ、この蝶々) / オペラ《セビーリヤの理髪師》から(今の歌声は) / 《レクイエム》二短調 / 《ルーマニア民俗舞》 / ドレスラーの行進曲による9つの変奏曲 / 交響曲第6番 へ長調《田園》から第1楽章 / 弦楽四重奏曲第13番 変ロ長調から第5楽章(カヴァティーナ)

# 二次元コードコンテンツの充実

音声や動画などの充実した二次元コードコンテンツを用いて、実際に視聴しながら確認することにより、知識の習得を確かなものにします。

## ウクレレ

MOUSA1に引き続き、MOUSA2でもウクレレを取り上げています。二次元コードコンテンツでは、ウクレレの奏法を動画で確認することができます。



- 掲載曲：《Kaimana Hila》(教科書P.30) / 《Happy Birthday to You》(教科書P.31) / 《Crazy G》(教科書P.31)

楽器の奏法などの説明と楽譜を見開きに配置し、学習に取り組みやすい紙面構成になるよう工夫しています。

### Kaimana Hila

チャールズ・E.キング 作詞/作曲 / 長谷部裕介 編曲/楽譜作成

♩=120くらい

8分音符を左手 4分音符を右手

前の1小節を繰り返す時

ストローク奏法で伴奏しよう

「Kaimana Hila」とは、ハワイのオアフ島にある火山ダイヤモンドヘッドのことである。周辺の名所を盛り込んだこの歌を歌いながら、ストローク奏法で伴奏しよう。「ストローク」とは、左手でコードを押さえ、右手の人差し指でリズムを刻む奏法である。4本の弦をできるだけ同時に鳴らすようにして、第4弦から第1弦に向かって順番に手を動かして弾く「ダウン・ストローク」に、第1弦から第4弦に向かって弾く「アップ・ストローク」を加えリズムで演奏しよう。

使用するコード

D7 G7 C

アップ・ストローク

ダウン・ストローク

チューニング

ダイアグラム

TAB(タブ)譜の読み方

TAB譜では4本の弦がウクレレの各弦を表しており、上から順に第1弦、第2弦、第3弦、第4弦となっている。数字は押さえるフレット番号を示し、音の長さや休符は普通譜と同様に表す。

### Happy Birthday to You

P.S.ヒル、M.J.ヒル 作詞/作曲 / 長谷部裕介 編曲/楽譜作成

♩=88-92

ウクレレソロに挑戦しよう

「ウクレレソロ」とは、メロディーとコードを組み合わせて弾くスタイルである。(Happy Birthday to You)をTAB譜を見ながらソロ演奏しよう。

この曲ではメロディーとコードを全て右手の親指の腹で弾く。弾いた後に隣の弦に指を当てて止めるようにすると、メロディーを際立たせることができる。

「ジャカソロ」に挑戦しよう

「ジャカソロ」とは、ウクレレソロの演奏スタイルの一つ。コードを押さえてストロークで演奏するときと同様に、右手の人差し指で「ジャカジャカ」と弾くのでこう呼ばれている。TAB譜どおりに弾くと自然にメロディーが浮かび上がってくる。ハワイで子どもから大人まで幅広く親しまれている(Crazy G)をジャカソロで演奏しよう。

### Crazy G

作曲者不明 / 長谷部裕介 編曲/楽譜作成

♩=120-160

ストロークのリズム

「ジャカソロ」に挑戦しよう

「ジャカソロ」とは、ウクレレソロの演奏スタイルの一つ。コードを押さえてストロークで演奏するときと同様に、右手の人差し指で「ジャカジャカ」と弾くのでこう呼ばれている。TAB譜どおりに弾くと自然にメロディーが浮かび上がってくる。ハワイで子どもから大人まで幅広く親しまれている(Crazy G)をジャカソロで演奏しよう。

実際の奏法を動画で確認することができます。

(教科書P.30-31)

## ギター

段階を踏んだストローク奏法の学習をはじめ、アルペジオ奏法など、ギターのいろいろな奏法を実際に動画で確認することができます。

- 掲載曲：《天体観測》(教科書P.32・33) / 《愛のロマンス》(教科書P.83)

《Tears In Heaven》(教科書P.84・85)



ギターの奏法を動画で確認

各コードの押さえ方を動画で確認することができます。



## 和楽器

各学校の実態に応じてさまざまな和楽器を選択できるよう、三線、篠笛、箏の3種類を取り上げました。それぞれの奏法を動画で確認することができます。



和楽器の演奏を動画で鑑賞

## 外国の歌曲

原語歌詞の朗読とリズム読みの音声を聴くことができます。

- イタリア語の歌曲…掲載曲：《Funiculi-Funiculà》(教科書P.37)
  - 《Nel cor più non mi sento(うつろな心)》(教科書P.38・39)
  - 《Vaga luna, che inargenti(優雅な月よ)》(教科書P.40・41)
  - 《Quando me n' vo, soletta per la via(私が町を歩くと)》(教科書P.42)
- ドイツ語の歌曲……掲載曲：《Sehnsucht nach dem Frühlinge(春への憧れ)》(教科書P.47)
  - 《Der Lindenbaum(菩提樹)》(教科書P.48・49)
  - 《Der Vogelfänger bin ich ja(オイラは鳥刺し)》(教科書P.50)
- フランス語の歌曲…掲載曲：《Je te veux(あなたがほしい)》(教科書P.44)



## その他の資料

### 116 ギター/キーボード・コード表

ダイアグラム

- 押さえる弦 X=押さない弦
- 1=人差し指 2=中指 3=薬指 4=小指
- ダイアグラムの下の数字=フレット番号
- 一音一音
- 押さえるベース音を打つ
- 和音の構成音

	C	C#D	D	D#E	E	F
ギター						
キーボード						

(教科書P.116-117)

## ソルフェージュ

音を聴き取る練習

ピアノの音を聴き取って、[ ]内に音を書き入れよう。

リズムを聴き取る練習

リズムを聴き取った後、続けてそのリズムを手拍子で打とう。

(教科書P.20)

演奏例を再生することで、各自で聴き取り課題を実施することができます。

その他、リップロールやボディー・パーカッションの演奏例も動画で確認することができます。

こちらの二次元コードより、実際の二次元コードコンテンツをご視聴いただけます。





## 指導書について

### 【指導書の構成】

研究資料編・楽譜資料編・指導用CD・鑑賞用CD(セット販売)……定価23,100円(本体21,000円+消費税)

### 研究資料編

年間指導計画例とそれに対応した題材ごとの評価規準例、学習指導案例などを複数掲載しています。

授業を多角的にサポートする資料を掲載しています。

ソルフェージュの補充教材を掲載しています。

音楽史や楽典などに関するEXERCISEを掲載しています。

### ◆楽典に関するEXERCISEの例

### ◆指導のポイントと楽曲解説をまとめた紙面の例

※ワークシートやEXERCISEは二次元コードよりダウンロードすることができます。

### 楽譜資料編

歌唱教材の伴奏譜の他、移調譜や別の編曲なども随時取り上げ、指導の便宜を図っています。

### 指導用CD(2枚)

歌唱と器楽の教材の模範演奏、カラピアノ、合唱曲のパート別演奏(一部)などを収録しています。

また、イタリア語、ドイツ語、フランス語の各歌曲は原語歌詞の朗読、リズム読みも収録しています。

### 鑑賞用CD(3枚)

厳選した鑑賞教材を収録しています。

## 検討の観点別に見た特色

	観点	教科書の特色
範囲	●取り扱う内容の範囲は、学習指導要領の目標及び内容によっているか。	●多様なジャンルから精選された教材によって必要な内容が十分に扱われており、音楽科の目標を達成するという観点から極めて適切なものとなっている。
程度	●教材は生徒の心身の発達段階や能力の実態に適切しているか。	●歌唱教材においては、生徒の心情的な発達段階に応じた楽曲が取り上げられている。器楽教材においては、各学校の実態や生徒の習熟度に応じた楽曲が取り上げられている。また、鑑賞教材についても同様の扱いがなされている。
内容	●教材の選択及び扱いは、学習指導を進めるうえで適切であるか。 ●(共通事項)は、学習指導を進めるうえで適切に扱われているか。	●幅広く変化に富んだ学習活動を行うことのできる教材が用意されており、生徒が興味・関心をもって意欲的に学習を進めることができるよう配慮されている。 ●表現及び鑑賞に共通する指導内容として(共通事項)に示された「音楽を形づくっている要素」に関する学習が示されており、その考え方の具体的なヒントとなる「音楽を織りなすさまざまな要素」が掲載されている。
	●三つの柱を踏まえて、基礎的・基本的な学力の定着について適切な配慮がなされているか。	●教材の内容は、三つの柱(「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」)と相互に関連付けられており、基礎的・基本的な内容を学習することのできる教材や説明が適切に配列されている。 ●「思考力、判断力、表現力等」の育成を図ることができるよう、思考した内容を記述する例や生徒どうしの会話から曲の分析を行う教材などが掲載されている。
構成	●説明文やイラスト、写真などは、学習指導を進めるうえで適切であるか。 ●「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、配慮や取り組みはなされているか。 ●我が国や郷土の伝統音楽及び音楽文化に対する配慮がなされているか。	●説明文は平易な文章で書かれており、その配置も工夫されている。 ●イラスト、写真の取り上げ方もアイディアにあふれ、音楽的感性を育成しながら知的理解を深められるよう配慮されている。 ●生徒が自ら主体的に学習活動を進められるように、各教材に学習内容や活動のポイントが明確に示されている。 ●創作の活動においては、生徒の能力に応じて弾力的に進められるよう配慮されている。 ●鑑賞の活動においては、日本独自の文化の中で育まれてきた音楽の特徴を感じ取ることができるよう配慮されている。器楽の活動においては、各学校の実態に応じて取り組めるよう3種類の和楽器が取り上げられている。歌唱の活動においては、長唄を体験することのできる教材が掲載されている。また、音楽的側面からだけでなく、文化的側面からも捉えられるよう配慮されている。
	●小学校、中学校における学習内容との系統性、一貫性に配慮されているか。 ●各学校や生徒の実態に応じた学習指導計画を立てるための配慮がなされているか。	●小学校、中学校の義務教育における音楽科の目標の上立った内容の教科書となっている。 ●歌い継いでいきたい日本の歌を「心の歌」と題して小学校、中学校から一貫して取り上げており、日本の歌に対する配慮がなされている。 ●各教材に示された学習内容や活動のポイント、歌唱・器楽、資料の「ジャンル別MAP」などにより、各学校や生徒の実態に応じて学習指導計画を立てられるよう配慮されている。 ●表現教材と鑑賞教材との関連が図られており、複数の領域や分野を通じた題材設定がしやすいよう配慮されている。
人権	●教材の配列は適切であるか。	●学習指導要領の内容に即した教材が適切に配列されている。
	●教材の分量は適切であるか。	●表現教材と鑑賞教材との関連が図られているとともに、ページ間に張られたリンクによって、理解を深めたり関連付けたりすることができるよう随所に工夫がなされている。 ●豊富な分量の教材が扱われており、各学校や生徒の実態に応じて柔軟に対応できるよう配慮されている。
体裁	●国際理解、情報、環境、人権教育などに配慮されているか。	●全体を通して、人権教育に対する適切な配慮がなされている。また、諸外国の文化に対する理解を深めることについても配慮がなされている。 ●音楽に関する知的財産権について「ルールを守って音楽を楽しもう！」が掲載されており、生徒に分かりやすく説明されている。
	●全体の体裁は教科書として適切であるか。 ●印刷、製本などは適切であるか。	●A4判で楽譜が見やすく、紙面のレイアウトも統一感があり、教科書として適切なものとなっている。 ●表紙や扉からも音楽に対するメッセージが感じられる体裁となっている。 ●全ページにわたって美しいカラー刷りとなっており、楽譜、文字、イラスト、写真などが鮮明に印刷されている。 ●製本は長期の使用に十分耐える堅牢なものとなっている。 ●再生紙を使用し、リサイクル可能な表紙加工を施すなど、環境に十分な配慮がなされている。
総合所見	●ユニバーサルデザインへの配慮がなされているか。	●全体に区別しやすい配色を用いながら、学習上の必要に応じて形状や濃度を違えるなど、確実に識別できるよう配慮されている。 ●ユニバーサルデザインフォントが使用されており、誰もが読みやすい文章や楽譜となるよう配慮されている。
総合所見	学習指導要領の内容に即した教材が適切に配列されている。確実に学習を進められるよう、各教材には学習内容や活動のポイントが示され、生徒の主体的な学習活動を促すとともに、指導者が歌唱・器楽、資料の「ジャンル別MAP」を使って、各学校や生徒の実態に応じた学習指導計画を立てられるよう配慮されている。二次元コードコンテンツを利用して、各楽器の奏法や外国の歌曲の原語歌詞の発音などを視聴することができるため、自宅での予習や復習を効果的に行うことができる。	



## 別売 鑑賞参考教材ソフトについて

教科書に掲載されている「世界の諸民族の音楽」の授業展開を強力にサポートする鑑賞参考教材ソフトが、Blu-rayで登場！  
迫力ある演奏のみならず、各国の風景や美しい民族衣装などの文化にも触れることができます。DVDをはるかに超える高解像度と、最新技術のマスタリングによる臨場感あふれるサウンドで楽しめます。



### 世界の民族音楽

- Blu-ray 1枚 / 収録時間 202分 ● 価格 19,800円 (本体 18,000円 + 税 10%)
- 49か国, 全 86曲を収録
- 全ての映像について, 各分野の研究者によるライナーノーツ付き

この他、音楽鑑賞DVDでは「日本の伝統芸能 編」と「民族編」を販売しています。どちらも鑑賞や音楽史の授業に最適です。



### 日本の伝統芸能 編

- DVD 1枚 / 収録時間 126分
- 価格 19,800円  
(本体 18,000円 + 税 10%)
- 雅楽, 琵琶楽, 能楽, 文楽, 歌舞伎の成り立ちと魅力を紹介
- 鑑賞演目は副音声解説付き



### 民族編

- DVD 1枚 / 収録時間 146分
- 価格 19,800円  
(本体 18,000円 + 税 10%)
- 38か国, 全 59曲を収録
- 民族音楽研究家, 江波戸昭先生の解説付き

#### 第1表

高等学校用教科書需要票

見 本

発行者	番号	27	略称	教芸	需要数	生徒用	150	冊
	記号	音Ⅱ	番号	703		教員用	2	冊
教科書	書名	MOUSA 2						
	計	152 冊						

所在地  
学校名  
電 話

( 全日制・定時制・通信制 )

## K教育芸術社

- 本 社 〒171-0051 東京都豊島区長崎1-12-14 TEL.03-3957-1175(代)
- 中部支社 〒460-0024 名古屋市中区正木4-8-7 れんが橋ビル8F TEL.052-678-3151(代)
- 関西支社 〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央1-14-17-601 TEL.06-6943-7245(代)
- 西部支社 〒751-0808 下関市一の宮本町2-7-14 TEL.083-256-4747(代)

ホームページ <https://www.kyogei.co.jp/>